

博士論文概要 「環境情報からのメッセージ」 情報環境専攻

名前	指導教員	論題	論文要約
アミル フセイン ボハリ	松本 勉	資源制約のある IoT 機器におけるサイバー脅威への対策:攻撃の観測とステルスセキュリティ	ハッカーも IoT の活況を悪用しています。IoT リソースの制約、セキュリティの弱さ、ユーザーの認識欠如、およびメーカーの優先順位により、IoT は簡単にターゲットになります。本研究では、まず、大きな影響を与える IP カメラの危険性を検証し、セキュリティ意識の向上を目指します。次に、不正アクセスの問題と、リソースに制約のある IoT 機器が直面する課題に対処するためのステルス対策を提示します。
狩野悌久	長尾智晴	機械学習における表情の連続性考慮と表情特徴 獲得に関する研究	機械学習において表情を扱う場合、一般的に感情ラベルなどの One-hot な教師信号が用いられる。しかし、このような教師信号は連続的な表情を離散的に扱うことになり、モデルが表情の連続性を学習することを妨げてしまう。そこで、本研究では機械学習において表情の連続性を考慮する手法の検討を行う。対象は、動画像に対する表情認識および表情特徴の獲得とし、それぞれに対して手法の提案と有効性検証の実験を実施する。